

令和5年11月1日（水）

## 私のお勧めする本

私が中学生の皆さんに一冊の本を薦めるとしたら、森絵都さんの『カラフル』です。

私が過去紹介した本の中には、中学生にとって退屈だったり難し過ぎたりするなどして、最後まで読まれずに戻ってくることもありましたが、森絵都さんの『カラフル』は紹介された人が必ず読破してしまう一冊です。

内容は、一度死んだはずの「ぼく」が、天使に「抽選にあたりました!」と言われ、生まれ変わり「小林真」という中学生として、もう一度人生をやり直すチャンスを与えられ、中学校生活が始まるという話です。しかし、さまざまな困難が立ちはだかります。感想はそれぞれですが、この『カラフル』には、中学生を惹きつけるものがあるのでしょうか。2000年に実写映画化、2010年にはアニメ化されるなど、話題になった作品です。20年以上前に出版されたにもかかわらず、今でも中学生へのお勧めの本ベスト10に入る森絵都さんの『カラフル』を是非読んでみてください。

読書の習慣がほとんどない生徒には、村上龍さんの『新13歳のハローワーク』をお勧めします。2003年に『13歳のハローワーク』が発売され大きな話題を呼びました。2010年に発売された『新13歳のハローワーク』は89の職業を追加した改訂版です。将来を考える時期でもある中学生のバイブルとなるであろう一冊です。

自分の将来を考え始めている中学生の皆さん、将来のことなど、まだ全く見当もつかない、そんな中学生にお勧めしたいのが『新13歳のハローワーク』です。この本を読んで自分の将来を決めるのではなく、こんなにも楽しい職業があるのだという認識で楽しんでもらいたいです。

ちなみに、一般的に「ハローワーク」とは、公共職業安定所のことですが、この本は、公共職業安定所とは一切関係がありません。